

第6回 バイオ関連化学シンポジウム プログラム

9/6(木) 午前

A会場		B会場		C会場		
座長 佐田 和己		座長 青木 伸		座長 佐賀 佳央		
9:30 - 10:10	分子認識・超分子・モデル系	1A-01 シャペロン機能を有するソフトナノチューブゲルの開発(産総研ナノチューブ応用研セ)○亀田 直弘・増田 光俊・清水 敏美	ペプチド・蛋白・酵素	1B-01 細胞内在性タンパク質の19Fラベリングとダイナミクス解析(京大院工・京都薬科)○高岡 洋輔・鬼追 芳行・森戸 昭等・大谷 淳二・有田 恭平・芦原 英司・有吉 真理子・枋尾 豪人・白川 昌宏・浜地 格	細胞	1C-01 呼吸活性とハイスループット遺伝子解析による3次元培養細胞塊の評価(東北大院環境・東北大WPI-AIMR)○珠玖 仁・周 縁殊・新井 俊陽・堀口 佳子・伊野 浩介・末永 智一
	1A-02 セラミック層を被覆した人工膜ナノキャリアーによる培養海馬神経細胞への遺伝子導入(奈良先端大院物質・奈良先端大院バイオ)○田原 圭志朗・森内 昂文・廣田 顕・前野 貴則・鳥山 道則・稲垣 直之・菊池 純一	1B-02 ヘム結合時にヘムオキシゲナーゼの分子表面で揺らぐアミノ酸残基F79の変異体解析から見出される知見(久留米大医・サントリー生科財・阪大院理)○原田 二郎・原田 英里紗・東元 裕一郎・佐藤 秀明・杉島 正一・平 順一・福山 恵一・菅瀬 謙治・野口 正人	1C-02 抗体修飾ナノニードルを用いた細胞分離におけるフォースカーブ解析(産総研バイオメディカル研究部門・東京農工大院工生命工・東大院エマテリアル工)○川村 隆三・Silberberg Yaron・柳 昇桓・深澤 今日子・石原 一彦・中村 史			
休憩 5分(PC 接続時間)						
座長 菊池 純一		座長 青野 重利		座長 森川 正章		
10:15 - 11:15	分子認識・超分子・モデル系	1A-03 アロマトニックメタレーション機構を用いた細胞機能の蛍光センシング(九大院薬・京大院工)○高嶋 一平・木下 美由紀・浜地 格・王子 田 彰夫	ペプチド・蛋白・酵素	1B-03 ペプチドおよび蛋白質のN末端特異的PETプローブ標識 - NEXT-A反応の最適化 - (岡大院自然・電通大院情報理工) 前島 くみの・穴戸 昌彦・瀧 真清	細胞	1C-03 緑色光合成細菌の単一細胞色素分析(立命館大院生命科学)○伊佐治 恵・溝口 正・民秋 均
	1A-04 新規赤色蛍光団TokyoMagenta類の開発とその応用(東大院薬)○花岡 健二郎・江川 亮寛・長野 哲雄	1B-04 光合成アンテナ膜タンパク質複合体の脂質二分子膜への組織化と光電流特性(名工大若手研究イノベータ養成センター・名工大院工・大分大院工・JST-PRESTO・阪市大院理・JST-CREST)○近藤 政晴・角野 歩・野地 智康・天尾 豊・出羽 毅久・南後 守	1C-04 ランタニドナノ粒子と5-アミノレブリン酸の併用による近赤外光線力学治療の開発(東工大院生命理工・SBIファーマ株式会社)○下山 敦史・渡瀬 寛也・劉 渝・池尻 拓馬・小倉 俊一郎・萩谷 祐一郎・高橋 究・井上 克司・田中 徹・湯浅 英哉			
	1A-05 脱塩基部位結合リガンド-シアニン色素コンジュゲートによる遺伝子解析(東北大院理)○佐藤 雄介・工藤 恵・王 春霞・西澤 精一・寺前 紀夫	1B-05 光合成アンテナ膜タンパク質複合体の脂質依存的な集合体形成とエネルギー移動(名工大院工・JST-PRESTO・阪市大院理・JST-CREST)○角野 歩・中野 優希・渡部 奈津子・野地 智康・出羽 毅久・南後 守	1C-05 電位印加を利用した生きた微生物の電極基板上への誘引付着および剥離回収法(海洋機構)○小山 純弘・小西 正朗・大田 ゆかり・三輪 哲也・秦田 勇二・豊福 高志・丸山 正・能木 裕一・加藤 千明・坪内 泰志			
休憩 5分(PC 接続時間)						
座長 芳坂 貴弘		座長 山本 泰彦		座長 浜地 格		
11:20 - 12:00	分子認識・超	1A-06 ネットワーク高分子を用いたグアノシン三リン酸の選択的認識(京大院工)○田中 一生・Jeon Jong-Hwan・中條 善樹	ペプチド	1B-06 (6-4)光回復酵素によるDNA修復反応機構(阪大院基・ENS, France・CEA Saclay, France)○山元 淳平・Ryan Martin・岩井 成憲・Pascal Plaza・Klaus Brettel	細胞	1C-06 アルブミン修飾量子ドットによる生きた細胞での細胞質粘性測定(理研Qbic・北大院先端生命科学)○中根 優子・佐々木 章・金城 政孝・神 隆
	1A-07 <i>In silico</i> アプタマー探索法の開発(東農工大院工)○吉田 亘・齊藤 大希・池袋 一典	1B-07 ヘム濃度の恒常性維持に関わる転写調節因子HrtRの分子機構(岡崎統合バイオ・理研播磨)○澤井 仁美・杉本 宏・山中 優・城 宜嗣・青野 重利	1C-07 タンパク質リン酸化酵素Akt活性を光によって時空間操作する新規手法の開発(東大院理)○桂 嘉宏・菅野 憲・小澤 岳昌			
昼食休憩、ポスター貼付・準備(12:00 - 13:10) 70分						

第6回 バイオ関連化学シンポジウム プログラム

9/6 (木) 午後

	A会場	B会場	C会場
	座長 吉田 亘	座長 田中克典	座長 高橋 俊太郎
13:10 - 14:10	分子認識・超分子・モデル系 1A-08 分子構造に依存したクロロフィル類の脱金属反応特性 (近畿大理工・長浜バイオ大・立命館大院生命) ○佐賀 佳央・定岡 香菜・平井 友季・伊佐治 恵・小走 裕太・三浦 諒介・飯田 康広・民秋 均 1A-09 ヘム-四重鎖DNA複合体の立体構造および機能解析 (筑波大院数物・農研機構食総研・千葉大院薬・東北大院理) ○太 虎林・齊藤 香織・深谷 昌史・石橋 千絵・柴田 友和・逸見 光・根矢 三郎・小林 長夫・山本 泰彦 1A-10 高感度多重共鳴NMR解析に向けた安定同位体ラベル化高分子タグの開発 (京大先端工・京大院工・キヤノン(株)・九大稲盛センター・同志社大理工) ○山田 久嗣・長谷川 嘉則・木村 祐・朽尾 豪人・白川 昌宏・矢野 哲哉・山東 信介・青山 安宏・近藤 輝幸	ペプチド・蛋白・酵素 1B-08 幾何異性体比蛍光センシング-特異的相互作用と非特異吸着の区別- (同志社大理工・九大稲盛セ) 辻 智広・榎田 勝也・○青山 安宏・徳永 武士・山東 信介 1B-09 ミトコンドリアを標的とする細胞膜透過ペプチドベクターの創製 (京大化研) ○中瀬 生彦・片山 沙綾香・奥村 真也・二木 史朗 1B-10 In vitro selection of signaling peptide aptamers (理研基幹研) ○王 偉・鶴澤 尊規・伊藤 嘉浩	遺伝子関連 1C-08 有機溶媒に溶けるDNAの構造と触媒機能 (理研・東北大薬・北大薬) ○阿部 洋・阿部 奈保子・柴田 綾・伊藤 圭司・伊藤 美香・實吉 尚郎・田中 好幸・周東 智・伊藤 嘉浩 1C-09 人工DNAカッター (ARCUT) による細胞内DNA切断 (筑波大TARAセンター・東大先端研) ○愛場 雄一郎・本田 祐太・韓 悦・亀島 渡・濱野 悠也・須磨岡 淳・嶋成 実・小宮山 眞 1C-10 ジスルフィド結合の交換反応を利用したX線活性化型DNAzymeの分子設計 (京大院工) ○田邊 一仁・岡田 加奈・杉浦 正明・西本 清一
	休憩 5分 (PC 接続時間)		
	座長 林 剛介	座長 王子田 彰夫	座長 和田 健彦
14:15 - 15:15	ペプチド・蛋白・酵素 1A-11 高度好塩性古細菌 <i>Haloarcula japonica</i> のゲノム上に見いだされた走気性トランスドューサー遺伝子ホモログ <i>htr8</i> および <i>hemAT</i> の機能解析 (東工大院生命理工) 田力 鉄平・松原 惇高・久保田 芳弘・小坂 貴幸・小澤 孝俊・八波 利恵・福居 俊昭・○中村 聡 1A-12 非天然アミノ酸の導入によるタンパク質の部位特異的PEG化 (北陸先端大マテリアル) 渡邊 貴嘉・山口 純・○芳坂 貴弘 1A-13 静的・動的伸展場における生体分子モーター(微小管/キネシン系)の運動特性 (北大院総化・北大院理) ○井上 大介・Md. Rashedul Kabir Arif・角五 彰・佐田 和己	ペプチド・蛋白・酵素 1B-11 局在性リガンド:細胞機能制御のための新しい分子コンセプト (長岡技科大産学融合セ・長岡技科大生物・長岡技科大生物・京大院工) ○築地 真也・石田 学・渡部 秀章・滝川 和正・沖 超二・栗下 泰孝・浜地 格 1B-12 二重アザ電子環状反応を用いたタンパク質や細胞表層への効率的バイオコンジュゲーション (理研基幹研・阪大院理) ○田中 克典・中本 悠佳・深瀬 浩一 1B-13 新規ペプチドジェミニ界面活性剤 (PG-surfactant) の設計と膜蛋白質研究への応用 (名工大院工・奈良先端・阪市大先端研) ○水野 稔久・小枝 周平・梅崎 勝成・野地 智博・池田 篤志・山本 靖・多賀 圭次郎・田中 俊樹・出羽 毅久・南 後 守	遺伝子関連 1C-11 DNA内ホール移動速度の核酸塩基HOMOLEVEL依存性 (阪大産研) ○川井 清彦・林 光雄・真嶋 哲朗 1C-12 二重らせん間にスパーサーを挿入した新規DNA Origami類縁体—DNA Sudare (関西大化学生命工) ○葛谷 明紀・南田 信哉・橋爪 未来・大矢 裕一 1C-13 キラルなポリアミン類の効率的合成とDNA凝縮に及ぼす効果 (名市大院薬・立命館大総合理工学院・名大院医・同志社大生命医科学) ○梅澤 直樹・吉川 祐子・今村 優希・神戸 俊夫・加藤 信樹・吉川 研一・今中 忠行・樋口 恒彦
	休憩 10分		
15:25 - 16:55	ポスター発表 15:25-16:10 奇数番号 16:10-16:55 偶数番号		
	休憩 20分		
	座長 石森 浩一郎		
17:15 - 18:00	招待講演 IL-01 「革新的がんワクチン,Helper/Killer-Hybrid Epitope Long Peptide (H/K-HELP)の開発と第一相臨床研究の成果」 西村 孝司 先生 (A会場)		

第6回 バイオ関連化学シンポジウム プログラム

9/7(金) 午前

A会場		B会場		C会場		
座長 竹中 繁織		座長 大槻 高史		座長 阿部 洋		
9:00 - 10:00	ペプチド・ 蛋白・ 酵素	2A-01 ヒアルロン酸合成酵素による糖鎖伸長反応の1分子高速AFM観察(東工大院生命理工・九大院農・愛知医大分子医科学研)○森俊明・萩原 辰也・廣瀬 敦・角田 佳充・木全 弘治・岡畑 恵雄	ペプチド・ 蛋白・ 酵素	2B-01 菌類由来チロシナーゼの成熟過程(阪大院工・阪大蛋白研)○藤枝 伸宇・藪田 真太郎・池田 拓也・大山 拓次・村木 則文・栗栖 源嗣・伊東 忍	細胞	2C-01 光分解性リンカーを介した抗体修飾デバイスによる目的細胞の選択的捕捉と回収(東理大がん医療基盤科学技術研セ・東理大薬・東理大理工・東理大生命医科学研)○有安 真也・花屋 賢悟・渡邊 瑛太・星 美里・鈴木 利宙・堀江 和峰・早瀬 仁則・安部 良・青木 伸
		2A-02 酵素共役系を意識したモジュール集積による高機能セルラーゼ設計(東北大院工・豊田中研)○梅津 光央・中澤 光・金 渡明・松山 崇・石田 亘広・池内 暁紀・熊谷 泉		2B-02 DNAナノ構造体上でのRNAポリメラーゼの挙動と転写の1分子観察(京大iCeMS・京大院理)○遠藤 政幸・辰巳 紘一・照島 功祐・勝田 陽介・日高 久美・原田 慶恵・杉山 弘		2C-02 一細胞毎の遺伝子導入を可能とする細胞マイクロアレイチップの開発(産総研バイオメディカル・筑大数理)○藤田 聡史・長崎 玲子・福田 淳二・榎本 詢子
		2A-03 ペプチドアレイによるがん細胞中の多種キナーゼ活性の同時測定(九大院シス生・九州先端研・九大院未来化セ・九大院工)○池田 広夢・石田 郁実・山本 竜広・森 健・新留 琢郎・片山 佳樹		2B-03 アミロイドβ凝集に関わる神経細胞膜ガングリオシドナノクラスターの同定(慶應大理工・立命館大薬・長寿医療研セ)○松原 輝彦・飯島 一智・小島 昂大・福田 竜統・山本 直樹・柳澤 勝彦・佐藤 智典		2C-03 SAHAポリアミドコンジュゲートによる細胞のリプログラミング(京大院理・iCeMS)○杉山 弘・Pandian Ganesh・高島 和博・仲野 祐輔・佐藤 慎祐・森永 浩伸・板東 俊和
休憩 5分(PC 接続時間)						
座長 水野 稔久		座長 藤井 郁雄		座長 葛谷 明紀		
10:05 - 11:05	ペプチド・ 蛋白・ 酵素	2A-04 大腸菌の破碎段階で完了するヘムタンパク質の再構成法(名大院理)○川上 了史・荘司 長三・渡辺 芳人	ペプチド・ 蛋白・ 酵素	2B-04 ヘテロ二量体化ロイシンジッパーを利用したタンパク質-CPP複合体の形成および細胞内導入(近大理工・岡山大院自然・岡山大院医菌薬)○北松 瑞生・中島 真実・道上 宏之・大槻 高史	細胞	2C-04 新しい鉄(II)イオン検出蛍光プローブの開発と細胞イメージングへの応用(岐阜薬科大薬化学)○平山 祐・奥田 健介・永澤 秀子
		2A-05 ヘムタンパク質をビルディングブロックとする超分子タンパク質集合体の構築(阪大院工)○大洞 光司・藤巻 錦・大沼 佳隆・小野田 晃・林 高史		2B-05 人工in vitro生合成系を利用した翻訳後ヘテロ環化酵素の機能解明(東大院理・東大院工)○後藤 佑樹・伊藤 悠美・菅 裕明		2C-05 リポソームを利用した酸素発生触媒場の構築(九大院理・分子研)○越山 友美・岩田 浩輝・波多江 達・岡村 朋哉・吉田 将己・正岡 重行・大場 正昭
		2A-06 外部刺激に応答したケージ状タンパク質フェリチンの構造制御(名大物質国際研・名大院理)○福島 貴・中尾 貴大・山田 智美・渡辺 芳人		2B-06 膜蛋白質を対象としたin vitro進化分子工学的手法の開発(ERATO-JST・阪大院工・大・阪大院情報科学)藤井 聡・○松浦 友亮・曾我 遥・渡邊 肇・四方 哲也		2C-06 希土類金属錯体の可逆的形成を利用したアロステリック分子センサーの開発(熊本大院自)○北村 裕介・山元 識生・大澤 由佳・井原 敏博
休憩 5分(PC 接続時間)						
座長 和久 友則		座長 一二三 恵美		座長 井原 敏博		
11:10 - 11:50	ペプチド・ 蛋白・ 酵素	2A-07 タンパク質ナノカプセルの機能化とドラッグデリバリーへの応用(九大レドックスナビ・九大CAMI・九大院医)○村田 正治・檜原 佐由子・朴 晶淑・戸井田 力・河野 喬仁・崔 林・大内田 研宙・橋爪 誠	ペプチド・ 蛋白・ 酵素	2B-07 黄色ブドウ球菌由来莢膜合成酵素群の基質・補酵素取り込み機構の解明(東大医科研・北大院先端生命)○宮房 孝光・カアペイロホセ・田中 良和・津本 浩平	細胞	2C-07 磁性細菌の遺伝子組換えによる磁気微粒子の形態制御(東京農工大院工)○新垣 篤史・山岸 彩奈・福世 亜由美・松永 是
		2A-08 細胞導入を指向したチューブ蛋白質の構造設計(京大iCeMS・東工大生命理工) Nusrat Sanghatmitra・稲葉 央・北川 進・○上野 隆史		2B-08 立体構造規制ペプチドライブラリーを用いたVEGF結合性ペプチドの創出と機能解析(大阪府大院理)○道上 雅孝・叶 正茂・藤井 郁雄		2C-08 細胞カリウムイオンの蛍光イメージングを目指したG-リッチオリゴヌクレオチド-ペプチドコンジュゲートの合成(九工大院工・RCBT・阪大産研・北九州大国際環境工)○竹中 繁織・曾田 浩二郎・大澤 信介・佐藤 しのぶ・松田 知己・永井 健治・吉浦 由貴子・中澤 浩二
昼食休憩、ポスター貼付・準備(11:50 - 13:00) 70分						

第6回 バイオ関連化学シンポジウム プログラム

9/7 (金) 午後

	A会場	B会場	C会場
	座長 梅津 光央	座長 高橋 剛	座長 後藤 佑樹
13:00 - 14:00	2A-09 分割型タンパク質を用いたカスパーゼ活性の特異的検出 (東北大多元研) ○坂本 清志・Anna Hugo・寺内 美香・荒木 保幸・和田 健彦	2B-09 単純化遺伝暗号を活用したタンパク質修飾法の開発 (東工大院総理工) 河原 晃大・○木質 大介	2C-09 ヒトテロメアDNAとRNAによるハイブリッド四重鎖の形成およびその生化学機能 (宮大医) ○徐 岩
	ペプチド・蛋白・酵素 2A-10 A型インフルエンザウイルスに有効なヒト型抗体酵素の性質 (大分大工・JST-CREST・大分大院工・大分大研究推進機構) ○藤本 尚子・高本 麻衣・西頭 恵梨・一二三 恵美・宇田 泰三	ペプチド・蛋白・酵素 2B-10 細胞足場材料を指向したカルシウムイオン応答性ペプチドゲル (東工大院生命理工・東工大院理工) ○堤 浩・土谷 正樹・澤田 敏樹・三原 久和	遺伝子関連 2C-10 4'-チオDNAを利用した新規RNAi法の開発 (徳島大院薬) ○小島 孝允・橋本 洋佑・石田 竜弘・際田 弘志・南川 典昭
	2A-11 酵素反応でturn-onするスプリット蛍光タグの開発 (東大院工) ○山口 哲志・井上 紫織・平川 秀彦・長棟 輝行	2B-11 Phi X174 Gene A*タンパク質を用いたDNA-タンパク質融合分子作製法の開発とその応用 (東工大院生命理工・キッコーマンバイオケミファ株式会社) ○真下 泰正・鈴木 繁哉・三重 正和・小島 英理	2C-11 オルト位にメチル基を持つWNA誘導体によるDNA鎖交換反応促進作用の機構解明 (九大院薬) ○谷口 陽祐・青木 絵里子・和田 安正・佐々木 茂貴
休憩 5分 (PC 接続時間)			
	座長 荘司 長三	座長 堤 浩	座長 二木 史朗
14:05 - 14:45	ペプチド・蛋白・酵素 2A-12 IsdG型酵素による新規ヘム分解機構 (東北大多元研・UC Irvine) 草間 周介・○松井 敏高・Goulding Celia・高橋 聡・秋山 公男・齋藤 正男	ペプチド・蛋白・酵素 2B-12 高速試験管内分子進化法の開発と血管新生阻害ペプチド創製への応用 (東大院総合) ○石沢 堯大・川上 隆史・村上 裕	遺伝子関連 2C-12 2分子型グループIイントロンを用いた自己組織型ペプチド連結鑄型 (九大院工) ○田中 貴大・古田 弘幸・井川 善也
	2A-13 ジフェニルホスホネートエステルを利用したセリンプロテアーゼの部位選択的の化学修飾 (富山大院理工・富山大工・富山高専・摂南大理工・富山大和漢研) ○小野 慎・中居 孝彦・村井 純也・畔田 博文・尾山 廣・梅寄 雅人	2B-13 細胞内結晶工学による固体触媒の構築 (東工大院生命理工・京工繊維大・理研) ○安部 聡・井尻 宏志・平田 邦生・森 肇・上野 隆	2C-13 リン酸アニオンを認識する蛍光性核酸プローブの開発 (名大院工) ○樫田 啓・山口 恭平・佐野 香苗・浅沼 浩之
休憩 10分			
14:55 - 16:25	ポスター発表 13:00-13:45 奇数番号 13:45-14:30 偶数番号		
休憩 20分			
	座長 居城 邦治		
16:45 - 17:30	招待講演 IL-02 「多機能性エンベロープ型ナノ構造体の創製とナノ医療への展開」 原島 秀吉 先生 (A会場)		
休憩、移動 40分			
18:10 - 20:10	懇親会 (京王プラザホテル)		

第6回 バイオ関連化学シンポジウム プログラム

9/8(土) 午前

A会場		B会場	C会場	
座長 金原 数		座長 上野 隆史	座長 浅沼 浩之	
9:00 - 10:00	分子認識・超分子・モデル系	3A-01 グアニン四量体とポルフィリン分子との分子間相互作用 (阪大院工・ALCA(JST)・名大院理・RIGAKU Co.・筑波大院数物) ○乾祐巳・宮崎 総司・城 始勇・福住 俊一・小島 隆彦	3B-01 構造制御アミロイドペプチドを用いた効果的な機能化ナノワイヤー形成 (北大院総化・北大院理・Dept of Chem and Biochem, UCSB) ○坂井 公紀・渡辺 研・中馬 吉郎・Wytttenbach, Thomas・Bowers, Michael T.・坂口 和靖	3C-01 近赤外光及び可視光を用いたCLIP-RNAi (岡大院自然) ○松本 祥・石躍 由佳・大槻 高史
		3A-02 テトラフェニルエチレン誘導体による生体由来リン酸化化合物のセンシング (九大高等研究院・(株)同仁化学研究所・九州先端研 (ISIT)) ○野口 誉夫・志賀 匡宣・大瀬戸 文夫・新海 征治	3B-02 アミロイド構造を提示した蛍光タンパク質の構築と応用 (群馬大先端科学研究指導者育成ユニット) ○高橋 剛	3C-02 光応答性を付与した α -ハロアルデヒドを導入した核酸の合成と架橋特性の評価 (京工織大院工芸科学) ○長江 悠子・山内 文宗・山吉 麻子・村上 章・小堀 哲生
		3A-03 分光センシング分子インプリントポリマーの創製 (神戸大院工) ○竹内 俊文	3B-03 異方性形態を有するペプチドナノ会合体による抗原ペプチドの細胞質デリバリー (京工織大院) ○和久 友則・川端 一史・北川 雄一・功刀 滋・田中 直毅	3C-03 タンDEM型グアニン四重鎖構造を誘起するアンチセンス核酸による遺伝子発現制御 (弘大院理工) ○萩原 正規
休憩 5分 (PC 接続時間)				
10:05 - 11:05	分子認識・超分子・モデル系	3A-04 金属錯体を利用した過酸化水素の蛍光検出 (同志社大院工) ○武安 俊幸・人見 穰・小寺 政人	3B-04 アンチマインシ合成経路の探索と新規アナログの生産 (東大院薬・中国科学院SIOC・徳島文理大薬) ○張 驪驛・Yan Yan・伊藤 卓也・Qu Xudong・浅川 義範・淡川 孝義・Liu Wen・阿部 郁朗	3C-04 3本鎖DNA結合蛋白質STM1の3本鎖DNA認識と3本鎖DNA形成促進 (東理大理) 佐々木 澄美・佐藤 憲大・野村 祐介・○鳥越 秀峰
		3A-05 生体高分子の構造変化の高感度・長時間分解能解析を目指したCD測定装置の開発 -核酸ならびにタンパク質の構造・機能変化の高感度測定を目指して- (東北大多元研) ○和田 健彦・村上 慎・濱田 芳生・坂本 清志・荒木 保幸	3B-05 ペプチド折り紙で創る新規な光化学的CO ₂ 還元触媒 (北里大院理・さががけJST) ○石田 齊・神谷 将也・倉持 悠輔	3C-05 ペプチド核酸のインフルエンザウイルスゲノム識別能 (阪大産研・阪大微研・京都府医科大) ○開発 邦宏・菅野 堯・澤田 慎二郎・中村 昇太・後藤 直久・安永 照雄・中屋 隆明・加藤 修雄
		3A-06 反応補助基を分子内に導入したマンガンサレン分子の触媒的活性酸素消去能 (名市大院薬) 則武 幸延・渡部 頼忠・南波 あずさ・加藤 信樹・梅澤 直樹・○樋口 恒彦	3B-06 光応答性分子を用いた孔形成蛋白質alpha-hemolysinの光制御 (東北大多元研・北大創成・東大新領域・東大医科研) ○宇井 美穂子・田中 良和・荒木 保幸・和田 健彦・武井 俊朗・津本 浩平・金原 数	3C-06 合成途中のタンパク質が及ぼす翻訳終結速度への影響 (甲南大FIBER・甲南大FIRST・東工大院生命理工) ○高橋 俊太郎・杉本 直己・岡畑 恵雄
休憩 5分 (PC 接続時間)				
11:10 - 12:10	座長 松原 輝彦	3A-07 脂質ベシクル系における電荷が引き起こす膜構造変化:2次元相分離と3次元曲率 (北陸先端大マテリアル) ○姫野 泰輝・濱田 勉・高木 昌宏	3B-07 複数の部位特異的変異を導入した可逆的サリチル酸脱炭酸酵素の改変によるp-アミノサリチル酸の生産 (早大理工・大妻女子大社情) ○家永 里織・伊藤 優斗・本田 裕樹・石井 義孝・桐村 光太郎	3C-07 ドメインスワッピングを利用した亜鉛置換ヘムタンパク質の多量体形成 (奈良先端大物質創成) ○長尾 聡・富岡 勇也・諸井 麻希・廣田 俊
		3A-08 コレステロール誘導体を含む膜構造の液晶性について (北陸先端大マテリアル) ○依田 毅・Phan Huong Thi Thanh・Vestergaard Mun'delanjii・濱田 勉・高木 昌宏	3B-08 ポリグリセロール dendrimerとタンパク質との分子間相互作用による生理活性制御へのアプローチ (神戸大院工) ○大谷 亨・小川 貴也・岡田 健太郎・李 惠柱・竹内 俊文	3C-08 de novo4本鎖コイルドコイルタンパク質におけるパープル銅サイト構築 (名工大院工・京都工織大工芸科学・理研・SPring-8・阪大蛋白研) ○龜井 美里・志賀 大悟・船橋 靖博・増田 秀樹・金折 賢二・田嶋 邦彦・菊池 晶裕・鷹野 優・中村 春木・田中 俊樹
		3A-09 インフルエンザウイルスのヘマグルチニンとシアリルラクトース修飾DNA構造体との相互作用-糖鎖修飾位置・核酸構造の影響 (神戸大人間発達・阪大産研) ○江原 靖人・開発 邦宏・加藤 修雄	3B-09 ニトリルヒドラーゼ触媒機構の時間分割X線結晶構造解析 (東農工大院工) 山中 保明・野口 恵一・大滝 証・養王田 正文・○尾高 雅文	3C-09 電気化学プローブを用いたシトクロムc3の電子移動指向性の解明 (東工大院生命理工) 田木 正樹・深井 麻美・澁谷 直哉・○朝倉 則行

ポスター発表 9/6 (木) 15:25~16:55 ・ E棟2階

1P-001~1P-110

(15:25~16:10 奇数番号, 16:10~16:55 偶数番号)

- 1P-001 脂質二重膜中で形成されるアンフォテリシンBメチルエステル会合体の構造解析
(阪大院理) ○谷脇 龍・足立 剛士・梅川 雄一・土川 博史・松森 信明・村田 道雄
- 1P-002 細胞膜透過性の制御による新規MMP活性検出近赤外蛍光プローブの開発
(東大院薬) ○明珍 琢也・花岡 健二郎・長野 哲雄
- 1P-003 Porous and Amorphous Palladium Nanostructures Derived from a Biomineralization Peptide
(北大院総化・北大院理・北大触七) ○Janairo Jose Isagani・坂口 達也・中馬 吉郎・原 賢二・福岡 淳・坂口 和靖
- 1P-004 可逆的な低酸素環境応答性蛍光プローブの開発
(東大薬・東大院薬) ○高橋 翔大・花岡 健二郎・長野 哲雄
- 1P-005 空洞内に多重重水素結合部位を有する大環状型アニオン認識レセプターの開発
(岡大院自然) 依馬 正・○奥田 圭一・山崎 隆之
- 1P-006 テトラアリルポルフィリンの共役酸化反応とヘムの酵素酸化反応との比較研究
(同大院工・同大院理工) ○掛谷 和久・清水 敦子・Sandell Jonas・水谷 義
- 1P-007 蛍光性小分子と DNA / RNA ハイブリッドとの相互作用解析
(東北大院理) ○齊藤 裕貴・王 春霞・佐藤 雄介・西澤 精一・寺前 紀夫
- 1P-008 光捕集・電荷分離機能をもつ多機能ポルフィリン多量体における電子受容体の評価
(京工繊院工) ○平林 拓馬・黒田 裕久・佐々木 健
- 1P-009 クラウンエーテルを有する亜鉛クロロフィル誘導体の自己会合体に対するゲスト添加の影響
(近畿大理工・立命館大院生命) ○高橋 直哉・民秋 均・佐賀 佳央
- 1P-010 インターカレーターを修飾したペプチド核酸によるDNAの1塩基変異識別
(阪大院理・産研) ○早矢仕 恬子・澤田 慎二郎・開発 邦宏・加藤 修雄
- 1P-011 脱塩基部位結合性プテリジン誘導体を用いたmicroRNA蛍光検出
(東北大院理) ○鳥谷部 悠・佐藤 雄介・Pang Yuanfeng・西澤 精一・寺前 紀夫
- 1P-012 ジスルフィド結合を環骨格に組み込んだシクロファン合成と還元応答によるゲスト捕捉の制御
(福岡大院理) ○市村 和明・林田 修
- 1P-013 シクロデキストリン添加によるポルフィリン一次元会合体の形成とその物理化学的特性の検討
(北大院歯・北大院総化・北大院情報) ○阿部 薫明・小林 宏寿・木場 隆之・亘理 文夫・佐藤 信一郎
- 1P-014 レセプター膜への集積を指向したシクロファン合成とゲスト捕捉能
(福岡大院理) ○佐藤 大介・林田 修
- 1P-015 His-tagタンパク質と結合できる水溶性シクロファン合成と機能評価
(福岡大院理) ○安永 晃崇・林田 修
- 1P-016 スチルベン誘導体を利用したDNAの連結および光架橋による固定化
(名大院工) ○土居 哲也・榊原 拓海・林 威光・藤井 大雅・樫田 啓・浅沼 浩之
- 1P-017 アミロイドオリゴマー結合DNAアプタマーのオリゴマー結合特異性の解析
(東農工大院工) ○塚越 かおり・阿部 公一・吉田 亘・早出 広司・池袋 一典
- 1P-018 グラミシジンAとリン脂質を用いた細胞膜模倣型逆浸透膜の作製
(神戸大院工) ○山下 剛・佐伯 大輔・藤井 昭宏・神尾 英治・松山 秀人
- 1P-019 ロタキサン型超分子の細胞導入と挙動制御
(京大院工・岐阜大院連合創薬) ○吉井 達之・池田 将・浜地 格
- 1P-020 生体内の低酸素環境の可視化を目指した新規MRIプローブの開発
(東大院薬) ○岩木 慎平・花岡 健二郎・長野 哲雄
- 1P-021 RNA中の8-オキソグアノシン認識及び検出を目指した人工核酸の開発
(九大院薬) ○古賀 洋平・谷口 陽祐・佐々木 茂貴

- 1P-022 パーフルオロカルボン酸を認識する含フッ素分子インプリント高分子の合成と評価
(甲南大FIRST) 高寄 めぐみ・○松井 淳
- 1P-023 VEGF結合アプタマーの*in silico* maturation
(東農工大院工) ○野中 芳彦・深谷 剛弘・阿部 公一・吉田 亘・池袋 一典
- 1P-024 湿度に応答するメカノクロミックルミネッセンス材料の開発
(東大院薬) ○相良 剛光・長野 哲雄
- 1P-025 脱塩基部位含有DNA 二重鎖アプタマーと蛍光性リガンドを用いたテオフィリンの競合アッセイ
(東北大院理) ○ZHANG Yushuang・佐藤 雄介・西澤 精一・寺前 紀夫
- 1P-026 生体機能分子の構造変化の高感度・高時間分解能解析を目指したCD測定装置の開発 (XV) ~ Photoactive Yellow Proteinの光応答ダイナミクス解明への適用
(東北大多元研) ○村上 慎・濱田 芳生・荒木 保幸・坂本 清志・宇井 美穂子・金原 数・和田 健彦
- 1P-027 自己組織化により構造制御した酵素膜の膜構造と酵素活性の関係
(九工大院生命体工) ○高辻 義行・山崎 亮太・岩永 敦・春山 哲也
- 1P-028 タンパク質検出用新規蛍光分子プローブの開発と簡便かつ迅速な電気泳動用タンパク質染色方法への応用
(産総研・関東化学) ○鈴木 祥夫・高木 信幸・佐野 卓磨・千室 智之
- 1P-029 レンサ球菌線毛サブユニットをもとにした重合性蛋白質モノマーの精密設計
(東大院新領域・東大医科研・東医歯大院医歯・東大院工) ○松長 遼・谷中 冴子・中川 一路・津本 浩平
- 1P-030 バイオベター戦略に向けた抗体の物理化学解析
(東大医科研・アステラス製薬・阪大院蛋白研) ○木吉 真人・岡本 未央・中木戸 誠・Jose M.M. Caaveiro・曾我 真司・白井 宏樹・川端 茂樹・中村 春木・津本 浩平
- 1P-031 ヒストン修飾酵素の活性を検出する新規蛍光プローブの開発
(阪大院工・IFReC) ○馬場 玲輔・堀 雄一郎・菊地 和也
- 1P-032 化膿レンサ球菌由来ヘム取り込み関連蛋白質Shrの熱力学的解析
(東大院医科研) ○下村 拓矢・安部 良太・M. M. Caaveiro Jose・長門石 暁・津本 浩平
- 1P-033 翻訳速度に依存した翻訳異常終結の評価
(東工大院生命理工・甲南大FIBER) ○廣瀬 敦・高橋 俊太郎・岡畑 恵雄
- 1P-034 新規赤色蛍光色素の開発と高感度プロテアーゼプローブへの応用
(東大院薬) ○串田 優・花岡 健二郎・長野 哲雄
- 1P-035 抗原特異的T細胞の磁気分離に向けた単鎖MHC class I 発現ナノ磁性粒子の開発
(東京農工大院工) ○保田 昂之・本多 亨・田中 剛・松永 是・吉野 知子
- 1P-036 特定の酵素活性によりDNA四重鎖構造誘起能を変化させる人工ペプチドの開発
(甲南大FIRST・甲南大FIBER) 岡田 亜梨沙・小林 慶太・谷口 真衣・○臼井 健二・杉本 直己
- 1P-037 人工ペプチドとDNAを用いたシリカ沈殿の位置特異的制御
(甲南大FIRST・甲南大FIBER) ○臼井 健二・西山 浩人・長井 和磨・鶴岡 孝章・藤井 敏司
- 1P-038 バイオ燃料電池への応用に向けた金属錯体修飾電極の作製と評価
(東京農工大院工) ○増田 美幸・中村 暢文・大野 弘幸
- 1P-039 ホロ酵素型抗体酵素による脱炭酸反応
(府大院理) ○西川 昌央・石川 文洋・円谷 健・藤井 郁雄
- 1P-040 コファクターリガーゼを用いた量子ドットの特異的標識技術の細胞内タンパク質への応用
(東大総合・MIT) ○川上 隆史・Slavoff Sarah・Ting Alice
- 1P-041 ガドリニウム錯体内包タンパク質ナノカプセルを用いたMRI造影剤の開発
(九大レドックスナビ・九大院医・九大CAMI) ○河野 喬仁・村田 正治・朴 晶淑・檜原 佐由子・大内田 研宙・橋爪 誠
- 1P-042 組換え大腸菌の細胞反応によるカテコールからの *cis,cis*-ムコン酸の水系高収率生産
(早大理工・大妻女子大社情) ○宇田川 恵右・本田 裕樹・小林 慶一・石井 義孝・桐村 光太郎
- 1P-043 蛋白質結晶複合体を用いた生体ガス放出材料の分子設計
(京大院工・東工大院生命理工・京大WPI-iCeMS) ○田部 博康・都倉 優・安部 聡・北川 進・上野 隆史

- 1P-044 フェリチン外部表面への化学修飾によるゲスト分子の取り込みと放出の制御
(名大院理・名大物質国際研) ○中尾 貴大・福嶋 貴・渡辺 芳人
- 1P-045 細胞透過性 α ヘリックスペプチド結合金ナノ粒子の細胞導入特性
(東工大院生命理工) ○西村 仁孝・Park Hyejin・堤 浩・三原 久和
- 1P-046 ポリ(N-イソプロピルアクリルアミド)から構成されるコア-シェルゲルビーズの特性評価
(日大生産工) ○桑原 岳朝・高橋 大輔・和泉 剛
- 1P-047 細胞接着能及び細胞分化促進能を有する自己組織化ペプチドマテリアル
(東工大院生命) ○福永 和人・土谷 正樹・堤 浩・三原 久和
- 1P-048 分子キャリアとして用いる自己組織化タンパク質HFBIIにより被覆された電極の電気化学特性
(九工大院生命体・VTT Biotechnology・金沢大) ○山崎 亮太・高辻 義行・岩永 敦・Michael Lienemann・Markus Linder・浅川 雅・福間 剛士・春山 哲也
- 1P-049 マイクロ流体ディスクを用いた α -fetoprotein(AFP)検出法の改良
(創大院工・創大工) ○齋藤 翼・古谷 俊介・久保 いづみ
- 1P-050 好熱菌シトクロム c_{552} を用いたタンパク質ナノリングの作製
(奈良先端大物質創成) ○林 修平・山中 優・長尾 聡・廣田 俊
- 1P-051 カチオン性ポリマーと蛍光性リボソームを用いたキナーゼ阻害剤の活性評価
(龍谷大理工・ジュネーブ大) 宮武 智弘・○磯谷 侑司・村田 廣人・Matile Stefan
- 1P-052 Fmoc固相合成法によるクロリン環含有オリゴペプチドへの疎水性リンカーの導入
(近畿大理工) 佐賀 佳央・○永田 翔悟
- 1P-053 触媒連結型レクチンを用いた糖蛋白質のon-cellラベリング
(京大院工) ○林 隆宏・Sun Yedi・田村 朋則・Song Zhining・高岡 洋輔・浜地 格
- 1P-054 肝細胞増殖因子c-Metに結合する特殊環状ペプチドの開発と生理活性評価
(東大院理) ○伊藤 健一郎・菅 裕明
- 1P-055 がん細胞診断のためのプロテインマイクロアレイ技術の開発
(九大院システム生命・九州先端研・シスメックス・九大院工・九大未来化セ・九大先端医療IC) ○大坪 裕紀・山本 竜広・池田 広夢・加藤 昌彦・志波 公平・森 健・新留 琢郎・片山 佳樹
- 1P-056 新規な低分子ゲル化剤としてのノメントールマルトシドの酵素的合成
(早大理工応化) ○井手 浩平・小林 慶一・本田 裕樹・桐村 光太郎
- 1P-057 担子菌由来新規フコース脱水素酵素のシトクロム c への分子間電子移動における速度論的解析
(東京農工大院工・オレゴン健康科学大・東京農工大院農・東大院農・JST-ALCA) ○武田 康太・犬飼 岬・松村 洋寿・吉田 誠・五十嵐 圭日子・鮫島 正浩・中村 暢文・大野 弘幸
- 1P-058 ヒト型「スーパー抗体酵素」#1クローンの野生型および変異型による肺上皮癌細胞A549への傷害活性
(大分大院工・全学推進機構・JST-CREST) ○松本 真吾・園田 沙理・一二三 恵美・宇田 泰三
- 1P-059 好熱性水素細菌シトクロム c_{552} におけるヘリックス間相互作用への摂動がヘム配位構造と機能に及ぼす影響の解析
(筑波大学院数物・農研機構食総研) ○利根川 健・太 虎林・逸見 光・山本 泰彦
- 1P-060 海洋天然物Calyculin Aの蛍光標識
(東大院薬) ○但馬 大紀・脇本 敏幸・朴 文・花岡 健二郎・長野 哲雄・阿部 郁朗
- 1P-061 局在性リガンドをInputとする細胞内人工情報伝達経路
(長岡技科大産学融合セ・長岡技科大生物・京大院工) ○石田 学・滝川 和正・渡部 秀章・沖 超二・浜地 格・築地 真也
- 1P-062 Hisタグ導入蛋白質の高速ラベルと細胞表層での蛍光イメージング
(京大院工・九大稲盛セ・九大院薬) ○若山 翔・内之宮 祥平・野中 洋・王子田 彰夫・浜地 格
- 1P-063 RfS-QCM同時測定法を用いたDNA上での酵素反応速度の解析
(東工大院生命理工・株式会社KRI) ○植村 建介・川崎 剛美・岡畑 恵雄
- 1P-064 ペプチド集合体を鋳型とするシリカナノチューブの合成
(龍谷大院理工) ○安 修央・今井 崇人・富崎 欣也
- 1P-065 ミオグロビン-CdTe半導体ナノ粒子複合体の光反応挙動評価
(阪大院工) ○氷見山 幹基・小野田 晃・林 高史

- 1P-066 アゾベンゼンリンカーを介したヘムタンパク質自己組織化集合体構築とその物性評価
(阪大院工) ○大沼 佳隆・大洞 光司・小野田 晃・林 高史
- 1P-067 耐熱性シトクロムP450によるペルオキシゲナーゼ反応のカイネティクスに及ぼすpHの影響
(東京農工大院工) ○早川 昌平・中村 暢文・養王田 正文・大野 弘幸
- 1P-068 リン脂質共存下でのヒドロゲナーゼを用いた光水素発生
(東工大院生命理工) ○伊藤 栄紘・大倉 一郎・蒲池 利章
- 1P-069 糖質結合シトクロム b_{562} と炭素電極間における電子移動反応の評価
(東京農工大院工・東京農工大院農・東大院農・JST-ALCA) ○下總 裕美・劉 遠・吉田 誠・五十嵐 圭日子・鮫島 正浩・中村 暢文・大野 弘幸
- 1P-070 金ナノ粒子修飾電極に固定化したピロロキノリンキノンの電気化学的触媒反応: 金ナノ粒子径および基質サイズの影響
(東京農工大院工) ○鈴木 将登・中村 暢文・大野 弘幸
- 1P-071 RNAの構造変化および熱安定性予測に基づく蛍光・発光リボスイッチの設計
(甲南大FIBER・甲南大FIRST) ○遠藤 玉樹・杉本 直己
- 1P-072 ジスルフィド結合塩基対を有するDNAの溶液構造
(芝浦工大工・千葉工大工) ○幡野 明彦・岡田 宗大・河合 剛太
- 1P-073 精神発達障害起因遺伝子群の変異解析
(早大院先進生医・山梨大院医工) ○稲 利佳子・佐藤 美理・山縣 然太郎・相原 正男・モリ テツシ・竹山 春子
- 1P-074 ステム構造が不要な高感度リニアプローブによるDNA・RNA配列特異的検出
(名大院工) ○赤羽 真理子・近藤 展代・大澤 卓矢・加藤 智博・榎田 啓・浅沼 浩之
- 1P-075 色素対型siRNAを用いたRISC形成過程の可視化解析
(名大院工) 漆原 雅朗・伊藤 浩・藤井 大雅・梁 興国・伊藤 杏奈・榎田 啓・○神谷 由紀子・浅沼 浩之
- 1P-076 siRNA 選択的検出を指向したdiPNA-チアゾールオレンジコンジュゲートの開発
(東北大院理) ○佐藤 貴哉・佐藤 雄介・寺前 紀夫
- 1P-077 CE-SELEXによる非グアニン四重鎖型高親和性人工核酸アプタマーの創製
(群大院工・阪大院薬) ○笠原 勇矢・入澤 祐太・矢原 愛子・小比賀 聡・桑原 正靖
- 1P-078 Off-target効果の抑制とRNAi活性の向上を目指した新規修飾siRNAの設計
(名大院工・中国海洋大) ○高井 順矢・梁 興国・伊藤 浩・浅沼 浩之
- 1P-079 非環状ジオールD-Threoninolを骨格とした新規人工核酸aTNAの安定性の解析
(名大院工) ○田中 良寛・村山 恵司・神谷 由紀子・榎田 啓・浅沼 浩之
- 1P-080 Diels-Alder反応によるDNA二重鎖間架橋法の開発
(名大院工) ○岡山 泰彰・東山 尚史・加藤 智博・榎田 啓・浅沼 浩之
- 1P-081 新規分子クラウディングモデル実験系を用いたDNA二重鎖構造の熱的安定性の評価
(甲南大院FIRST・甲南大FIBER) ○山口 大輔・中野 修一
- 1P-082 リン酸部にアルキン部位を持つDNAの特性評価及びクリック反応による機能化
(京大院工) ○安藤 雄一郎・西本 清一・田邊 一仁
- 1P-083 トリアゾール連結DNA多量体の合成法の改良
(東北大院理) ○羽染 愛・藤野 智子・山崎 直美・遠藤 健太・磯部 寛之
- 1P-084 末端配列がヒテロメアRNA4重鎖構造および安定性の影響
(宮大医) ○楊 潔・徐 岩
- 1P-085 トリアゾール連結型RNAの合成法の開発
(東北大院理) ○山崎 直美・遠藤 健太・藤野 智子・磯部 寛之
- 1P-086 TAR RNA を標的とした蛍光性リガンドの開発と相互作用解析
(東北大院理) ○伊東 良子・佐藤 雄介・西澤 精一・寺前 紀夫
- 1P-087 ジフルオロ基により活性化されたジカルボニルDNAIによる標的分子のアミン修飾反応
(九大院薬) ○麻生 真理子・楊 波・末宗 洋
- 1P-088 DNAマイクロアレイを用いた製薬環境分離細菌の検出
(東京農工大院工・資生堂) ○百田 農・塩野入 望・五明 秀之・大河 正樹・新垣 篤史・松永 是・田中 剛

- 1P-089 発光型蛋白質ラベル化プローブの反応速度と蛍光強度を向上させたPYPタグ変異体の開発
(阪大院工・阪大免疫学フロンティア研究センター) ○佐藤 基・堀 雄一郎・菊地 和也
- 1P-090 細胞機能制御を目指した膜貫通性人工チューブ蛋白質の精密合成
(京大院工・京大iCeMS・東大院生命理工) ○稲葉 央・Sanghamitra Nusrat・金丸 周司・有坂 文雄・北川 進・上野 隆史
- 1P-091 生体内pH環境を可視化するpH応答性ラベル化プローブの開発
(阪大院工・阪大) ○秋元 悠里・水上 進・菊地 和也
- 1P-092 多孔性金属錯体を用いた光駆動型一酸化窒素放出材料の合成
(京大iCeMS) ○金 致源・Diring Stephane・亀井 謙一郎・北川 進・古川 修平
- 1P-093 多孔性金属錯体を用いた機能性細胞培養基板の開発
(京大iCeMS) ○中浜 雅士・Reboul Julien・亀井 謙一郎・北川 進・古川 修平
- 1P-094 リバーストランスフェクションを用いた細胞遊走試験のためのチップデバイス
(筑波大・産総研) ○榎本 詢子・高木 理香・長崎 玲子・鈴木 博章・福田 淳二・藤田 聡史
- 1P-095 Microcavity arrayを用いたがん細胞変形能の網羅的計測
(東京農工大院工) ○中村 清太・細川 正人・田中 剛・松永 是・吉野 知子
- 1P-096 マウス体内における破骨細胞の骨吸収を可視化するpH感受性蛍光プローブの開発
(阪大IFReC・阪大院工) ○小和田 俊行・前田 拓樹・菊地 和也
- 1P-097 抗生物質部位を有する蛍光色素と抗生物質耐性菌との相互作用
(同志社大院理工・同志社大理工・九大稲盛フロンティア研究センター) ○山本 達望・田中 愛・青山 安宏・徳永 武士・山東 信介
- 1P-098 細胞単離ディスクを用いた*Bacillus cereus* 特異遺伝子の迅速同定法の検討
(創大院工・創大工) ○新井 一幸・古谷 俊介・岩下 香代子・青山 由利・久保 いづみ
- 1P-099 CD型細胞単離デバイス上での単一細胞発現遺伝子検出システムの開発
(創大工・産総研) ○古谷 俊介・永井 秀典・青山 由利・久保 いづみ
- 1P-100 ヒト型「スーパー抗体酵素」の癌細胞傷害性と特異性
(大分大院工・大分大全学研究推進機構・JST-CREST) ○飯倉 陵・園田 沙理・一二三 恵美・宇田 泰三
- 1P-101 キャピラリープレートを用いた単一細胞解析のためのデジタルPCR法の開発とHIV研究へのアプローチ
(早大院先進生医・感染研免疫) ○鈴木 基臣・モリ テツシ・寺原 和孝・横田(恒次) 恭子・竹山 春子
- 1P-102 生体イメージングのための生物発光共役近赤外量子ドットの合成
(理研生命システム研究センター・阪大院生命機能・阪大免疫学フロンティア研究センター) ○長谷川 みゆき・神 隆
- 1P-103 ポルフィリン錯体触媒を用いた二酸化炭素固定化反応：バイオジナス酸化鉄固定化触媒の開発
(岡山大院自然科学) 依馬 正・○谷口 智也・宮崎 祐樹・酒井 貴志・橋下 英樹・高田 潤
- 1P-104 修飾ルテニウム錯体を用いた低酸素細胞のリアルタイムイメージング
(京大院工) ○芳原 和希・西本 清一・田邊 一仁
- 1P-105 FRETを利用した新規なテロメラーゼ活性測定法の開発
(甲南大FIRST・甲南大FIBER・パナソニック先端研) ○河村 浩司・夜久 英信・三好 大輔・村嶋 貴之
- 1P-106 制がん活性を有するテトラゾラト架橋白金(II)二核錯体によるDNAの濃度および時間依存的二次構造変化
(鈴鹿医療科学大・大阪薬科大) ○植村 雅子・千熊 正彦・米田 誠治
- 1P-107 Functionalized carbon nanotubes matrices for enhanced ethanol oxidation reaction: Grafted or multilayered structure?
(阪大院工・北陸先端大) ○Le Quynh Hoa・Vestergaard Mun'delanji C・吉川 裕之・斎藤 真人・民谷 栄一
- 1P-108 昆虫由来の新規脂質Dorsamin関連化合物の合成と α -グルコシダーゼ阻害活性
(長浜バイオ大バイオサイエンス・広島大院生物圏) ○廣瀬 弥生・太田 恵美・梶本 将史・河合 靖・太田 伸二
- 1P-109 表面増強ラマン散乱分光法を用いた生薬の分析
(千歳科技大・北大電子研) ○本間 教嗣・松尾 保孝・居城 邦治・木村・須田 廣美
- 1P-110 生体高分子の構造変化の高感度・高時間分解能解析を目指したCD測定装置の開発(XVI) カチオンにより誘起される分子内G-4重鎖形成ダイナミクス解析への応用
(東北大多元研) ○濱田 芳生・村上 慎・荒木 保幸・坂本 清志・和田 健彦

ポスター発表 9/7(金) 14:55~16:25 ・ E棟2階

2P-001~2P-110

(14:55~15:40 奇数番号, 15:40~16:25 偶数番号)

- 2P-001 亜鉛テトラピロール類とオリゴペプチドとの複合体による光合成モデルの構築
(龍谷大理工) 宮武 智弘・○蓮沼 優気・渡邊 幹也
- 2P-002 水溶性二重N-混乱ヘキサフィリンとDNAの相互作用
(九大院工) ○勝間田 匠・井川 善也・古田 弘幸
- 2P-003 逆行性分子モーターダイニンにより形成されるマイクロチューブル集合体の運動特性
(北大院総化・北大院理・東大院総文) ○伊藤 正樹・井上 大介・角五 彰・佐田 和己・鳥澤 嵩征・豊島 陽子
- 2P-004 細胞内での高感度検出を目指したルシフェラーゼ内包ウイルスカプセルの作製
(北大院総化・北大電子研・北大人獣セ・阪大産研) ○杉村 尚俊・新倉 謙一・澤 洋文・斎藤 健太・永井 健治・居城 邦治
- 2P-005 DNAブラシの酵素による合成・分解を利用した新規リフトオフ法の開発
(北大院総化・北大電子研) ○鈴木 康修・江口 明日美・松尾 保孝・新倉 謙一・居城 邦治
- 2P-006 クマリン誘導体を用いたRNA-小分子間相互作用の新規指示薬の開発
(阪大産研) ○津田 哲哉・福澄 岳雄・中谷 和彦
- 2P-007 Tb(III)錯体によるチロシキナーゼ阻害剤評価法の確立
(東大院工・筑波大TARAセ・東大医科研・東大先端研) ○秋葉 宏樹・須磨岡 淳・津本 浩平・浜窪 隆雄・小宮山 真
- 2P-008 Immunosensing System for Biomakers Based on Reflectometric Interference Spectroscopy
(神戸大院工) ○崔 亨佑・大谷 亨・竹内 俊文
- 2P-009 DNAのグラフェン酸化物からの脱着機構の検討
(甲南大FIRST・甲南大FIBER) ○藤本 健史・中野 修一・杉本 直己・三好 大輔
- 2P-010 非環状骨格を有する人工核酸SNAへの色素導入による機能化
(名大院工) ○村山 恵司・櫻田 啓・浅沼 浩之
- 2P-011 金属錯体形成によるDNA三叉路構造の安定化
(東大院理) Duprey Jean-Louis・○竹澤 悠典・塩谷 光彦
- 2P-012 ビタミンB₁₂誘導体によるチオールの触媒的酸化反応
(九大院工) ○松崎 彩夏・田原 圭志朗・増子 隆博・鳶越 恒・阿部 正明・久枝 良雄
- 2P-013 個体応用を指向した超高感度核磁気共鳴分子プローブ:プラットフォーム構造の提案
(九大稲盛フロンティア研セ) ○秦 龍ノ介・野中 洋・山東 信介
- 2P-014 両親媒性構造化PEG分子の合成と特性
(東北大多元研) ○河崎 俊一・村岡 貢博・金原 数
- 2P-015 DNA複合体を基体とする触媒デザイン
(熊本大院自・熊本大院先導機構) ○二村 朱香・天野 祐美・北村 裕介・今堀 龍志・井原 敏博
- 2P-016 3,7-ジホルミルクロロフィル誘導体の合成と物性解析
(近畿大理工・宇都宮大院工・立命館大院生命) ○定岡 香菜・大庭 亨・福住 高則・大島 希・民秋 均・佐賀 佳央
- 2P-017 緑色光合成細菌によって生合成されたエステル鎖改変バクテリオクロロフィルcの生体外での自己会合挙動
(近畿大理工・立命館大院生命) ○西森 理里・民秋 均・佐賀 佳央
- 2P-018 抗生物質部位置換BODIPYを用いる抗生物質耐性菌の蛍光センシング
(同志社大院理工・九大稲盛フロンティア研セ) ○井出 敬一郎・清水 康映・青山 安宏・徳永 武士・山東 信介
- 2P-019 BODIPY色素における内部回転の阻害と蛍光増強-糖のセンシングへの応用-
(同志社大院理工) ○平井 丈士・青山 安宏
- 2P-020 クリック反応を用いた水溶性シクロファン多量体の合成とゲスト捕捉における側鎖の影響
(福岡大院理) ○中村 勇気・佐藤 大介・林田 修

- 2P-021 シクロデキストリン多修飾ポルフィリンを用いた自己組織化およびエネルギー移動機構
(京工繊院工) ○内藤 展洋・黒田 裕久・佐々木 健
- 2P-022 繰り返し配列を有するDNAへ協奏的に結合する低分子化合物の合成と評価
(九大院薬・University of Reading) ○江田 裕則・John Brazier・佐々木 茂貴
- 2P-023 セラソームを特異反応場として利用した酸化還元酵素修飾電極の開発
(奈良先端大院物質・遼寧大学化学院) ○喬 雲・田原 圭志朗・張 謙・宋 溪明・菊池 純一
- 2P-024 チオラト(ジピリドアクリジン)白金(II)錯体部位をもつクレフト型ホストの合成とその分子認識能
(筑波大院数理物質) ○山木 裕介・山村 正樹・鍋島 達弥
- 2P-025 嵩高い光分解性保護基を用いた蛋白質活性の光制御法開発
(東大院工) ○高森 智史・山口 哲志・長棟 輝行
- 2P-026 超分子シクロロム b_{562} 集合体の構造制御におけるタンパク質連結位置の効果
(阪大院工) ○藤巻 錦・大洞 光司・小野田 晃・林 高史
- 2P-027 炭素数の異なるアルキルリンカーを導入した β -ストランドペプチド二量体の合成と自己集合化
(龍大院理工) ○田中 淳詞・黒澤 貴大・今井 崇人・富崎 欣也
- 2P-028 界面活性剤様ペプチドの合成と自己集合体形態観察
(龍谷大院理工) ○小林 昭嗣・脇阪 将太・今井 崇人・富崎 欣也
- 2P-029 アミンpKaの動的変化を利用した蛍光センシングシステムの開発
(九大院薬) ○押川 祐二・中園 学・王子田 彰夫
- 2P-030 ZnSeナノ粒子を内包する再構築フェリチンの合成とペプチド集合体との相互作用
(龍大院理工) ○小西 達也・黒澤 貴大・今井 崇人・富崎 欣也
- 2P-031 変異体フレキシザイムを用いたCCA末端変異体アミノアシルtRNAの作製と翻訳反応への応用
(東大先端研・東大院理) ○林 剛介・寺坂 尚紘・菅 裕明
- 2P-032 特異的に活性化される新規 Caged 化合物の開発
(千葉大院薬) ○青木 孝憲・鈴木 紀行・石川 勉
- 2P-033 耐熱性アルコール脱水素酵素を用いたガス状エタノールを基質とするバイオアノード反応系の構築
(東京農工大院工) ○紺谷 彩・増田 美幸・中村 暢文・養王田 正文・大野 弘幸
- 2P-034 アミロイド β 凝集促進ペプチドの凝集促進メカニズムに関する研究
(甲南大FIRST) ○園 大樹・松田 春香・藤井 敏司
- 2P-035 電気泳動による分離に基づく酵素アッセイ法による好中球走化性因子の代謝酵素の探索と機能評価
(東大院薬) ○小松 徹・川口 充康・長野 哲雄
- 2P-036 耐熱性シクロロムP450の過酸化水素駆動型酸素添加反応に及ぼすF/Gループ除去の影響
(東京農工大院工) ○坂本 憲一郎・早川 昌平・中村 暢文・養王田 正文・大野 弘幸
- 2P-037 分子間光誘起電子移動を用いたインテグリンリガンドアナログの結合依存的な蛍光強度制御
(東大院薬) ○竹田 碧・小松 徹・長野 哲雄
- 2P-038 MMP活性を検出する自己会合型蛍光プローブの開発
(京大院工) ○福山 嘉晃・松尾 和哉・水澤 圭吾・高岡 洋輔・濱地 格
- 2P-039 リガンド指向型シル化学における反応性のチューニング
(京大院工) ○高橋 直哉・田村 朋則・浜地 格
- 2P-040 β シートペプチドナノ会合体の形態制御と抗原キャリアとしての機能評価
(京工繊大院) ○北川 雄一・川端 一史・和久 友則・功刀 滋・田中 直毅
- 2P-041 腫瘍標的化タンパク質ナノカプセルの設計と機能評価
(九大レドックスナビ・九大CAMI・九大院医) ○檜原 佐由子・村田 正治・朴 晶淑・戸井田 力・河野 喬仁・崔 林・大内田 研宙・橋爪 誠
- 2P-042 コレラ菌に存在するヘムから鉄を引き抜く酵素の反応と構造
(北大院理・北大理・北大院総合化学) ○内田 毅・佐々木 美穂・関根 由加里・宗田 壮一朗・石森 浩一郎
- 2P-043 光応答性分子修飾による蛋白質の細胞内局在制御
(東大院工) ○前田 泰一・山口 哲志・長棟 輝行

- 2P-044 II型DNAトポイソメラーゼによるDNA再結合反応に対する基質を介するプロトンリレー機構
(筑波大院数物) ○花岡 恭平・近藤 大生・庄司 光男・梁 文榮・神谷 克政・白石 賢二
- 2P-045 脂質連結型DMP触媒による生細胞膜蛋白質ラベリング
(京大院工) ○田村 朋則・高岡 洋輔・池ノ内 順一・梅田 真郷・浜地 格
- 2P-046 蛍光蛋白質-ポリ(2-ビニルピリジン)複合体の会合挙動評価
(名工大院工・物材機構) ○沖山 直矢・水野 稔久・太田 英理子・奥 淳一・出羽 毅久・田中 俊樹・杉安 和憲・竹内 正之
- 2P-047 電子移動メディエーターを修飾した新規PG-surfactantの設計と光化学系I(PSI)からの光誘起電子移動過程の検討
(名工大院工・阪市大先端研・物材機構) ○小枝 周平・水野 稔久・梅崎 勝成・酒井 俊亮・野地 智康・出羽 毅久・田中 俊樹・南後 守・杉安 和憲・竹内 正之
- 2P-048 分子内架橋構造を持つPG-Surfactantの合成と機能評価
(名工大院工・奈良先端・物材機構) ○梅崎 勝成・水野 稔久・酒井 俊亮・近藤 政晴・山本 靖・出羽 毅久・田中 俊樹・池田 篤志・杉安 和憲・竹内 正之
- 2P-049 ピオローゲン高密度修飾プローブを利用したシトクロム c_3 の電子移動指向性測定
(東工大院生命理工) ○澁谷 直哉・深井 麻美・田木 正樹・朝倉 則行
- 2P-050 EQCM測定を利用した電極固定化シトクロム c の酸化還元挙動の解析
(東工大院生命理工) ○小林 弘奈・朝倉 則行
- 2P-051 直接電気化学測定によるシトクロム c_3 の構造変化に関わるヘムの特定
(東工大生命理工) ○Sim Sanghoon・朝倉 則行
- 2P-052 ロイシンジッパー二量体リンカーを用いた受容体の活性化とシグナル誘導
(京大化研) 中瀬 生彦・奥村 真也・田中 弦・大崎 勝弘・今西 未来・○二木 史朗
- 2P-053 EQCM測定を利用したシトクロム c_3 の電子プール機構に関わるヘムの特定
(東工大院生命理工) ○小林 永佑・廣瀬 葉・朝倉 則行
- 2P-054 Hisリアクティブタグによる細胞内タンパク質ラベル化のメカニズム解析
(京大院工・九大稲盛セ・九大院薬・京大院工) ○内之宮 祥平・若山 翔・野中 洋・王子田 彰夫・浜地 格
- 2P-055 低免疫原性ストレプトアビジン変異体の機能検討
(東大院新領域・東北大多元研・東大医科研・東大先端研) ○湯村 恭平・宇井 美穂子・岡本 未央・土井 洋文・杉山 暁・浜窪 隆雄・児玉 龍彦・津本 浩平
- 2P-056 形状制御した金ナノ粒子を用いた擬似ウイルス粒子の作製とワクチン活性の形状依存性
(北大院総化・北大電子研・国立感染研・北大人獣セ) ○松永 達也・新倉 謙一・鈴木 忠樹・小林 進太郎・山口 宏樹・澤 洋文・居城 邦治
- 2P-057 耐熱性シトクロムP450への変異導入が基質結合の温度依存性に与える影響
(東京農工大院工) ○塩野入 恵・早川 昌平・中村 暢文・養王田 正文・大野 弘幸
- 2P-058 マウス乳酸脱水素酵素を利用した核磁気共鳴レポータータンパク質
(九大稲盛セ) ○西原 達哉・野中 洋・山東 信介
- 2P-059 脂質との相互作用によるシトクロム c の多量体形成
(奈良先端大物質創成) ○林 有吾・長尾 聡・廣田 俊
- 2P-060 EQCM測定を用いたシトクロム c_3 固定化電極とヒドロゲナーゼとの電子伝達反応の解析
(東工大院生命理工) ○角谷 沙央梨・深井 麻美・朝倉 則行
- 2P-061 立体構造に基づいた変異導入によるチロシナーゼの改質
(阪大院工) ○大場 拓郎・藪田 真太郎・藤枝 伸宇・伊東 忍
- 2P-062 アビジン-ビオチン結合を利用したカーボンナノチューブ表面へのタンパク質の固定化
(龍大院理工) ○黒澤 貴大・今井 崇人・富崎 欣也
- 2P-063 LDAl化学によるタンパク質ラベリングを利用したケージド酵素の構築
(京大院工) ○松尾 和哉・藤島 祥平・鬼追 芳行・高岡 洋輔・浜地 格
- 2P-064 LDAl化学によるアイソザイム選択的ラベリング
(京大院工) ○三木 卓幸・藤島 祥平・安井 亮介・浜地 格

- 2P-065 蛍光標識非天然アミノ酸を導入した新規BRETタンパク質プローブの開発
(北陸先端大マテリアル) 山口 純・○芳坂 貴弘
- 2P-066 コレラ菌由来HutZによるヘム分解反応と活性中心周辺の構造
(北大院総化・北大院理・東北大多元研) ○関根 由可里・内田 毅・松井 敏高・斎藤 正男・石森 浩一郎
- 2P-067 高反応性ペプチドタグデザインに基づいたタンパク質特異的ラベル化法の開発
(九大院薬・京大院工) ○城戸 宗継・多仁 一司・田畑 栄一・中園 学・浜地 格・王子田 彰夫
- 2P-068 新規カテプシンB活性検出蛍光プローブを用いた微小がん*in vivo*イメージング
(東大院医) ○藤井 智彦・神谷 真子・浦野 泰照
- 2P-069 レドックスDNAの電極上での配向及び電子移動に及ぼすDNA末端テザー構造の影響
(産総研生物プロセス) ○三重 安弘・小島 直・小綿 恵子・小松 康雄
- 2P-070 ECHOプローブによる細胞内RNAイメージング
(東大先端研・理研・京大・東大工・東大院工) ○林 剛介・池田 修司・王 丹・末岡 拓馬・岡本 晃充
- 2P-071 DNA上での脱離型二核錯体形成反応を利用した遺伝子解析法の開発
(熊本大院自・中央大理工) ○北村 裕介・戸田 健太郎・富森 岳・波多江 智弘・三田 聡司・千喜良 誠・井原 敏博
- 2P-072 ペプチドリボ核酸-DNAキメラ人工核酸の合成と核酸認識および遺伝情報発現制御への展開-5'-RNase HIによるRNA複合体切断活性評価とプロテアーゼ耐性の検討-
(東北大多元研・京工繊大院工芸) ○上松 亮平・水谷 達哉・荒木 保幸・坂本 清志・松山 洋平・山吉 麻子・村上 章・和田 健彦
- 2P-073 DNAナノ構造体の安定化に有効な新規ケミカルライゲーション法の開発
(関大院理) ○北脇 悠介・石野 愛・濱野 栄美・葛谷 明紀・大矢 裕一
- 2P-074 Hoechstタグによる蛍光プローブの核内選択的局在化
(長岡技科大電気・長岡技科大生物・長岡技科大産学融合セ・京大院工) ○中村 彰伸・滝川 和正・石田 学・栗下 泰孝・中山 忠親・浜地 格・築地 真也
- 2P-075 DNA Sulfate構造体におけるスパーサー長の形態に与える影響
(関西大化学生命工) ○南田 信哉・橋爪 未来・葛谷 明紀・大矢 裕一
- 2P-076 立体配座固定化による反応性向上を目指した新規架橋反応剤の開発
(東北大多元研) ○井田 裕太・草野 修平・岩本 直生・萩原 伸也・永次 史
- 2P-077 シクロデキストリン-ロタキサンを末端に導入したDNAオリゴマーの合成
(関西大化学生命工) ○石野 愛・園田 卓也・葛谷 明紀・大矢 裕一
- 2P-078 プロテインタグシステムによるカリウムイオン蛍光イメージング試薬の細胞膜への局在化
(九工大院工・九工大院情報工) ○曾田 浩二郎・大澤 信介・佐藤 しのぶ・米田 佐和子・末田 慎二・竹中 繁織
- 2P-079 DNA二重鎖内部に導入した蛍光色素間のFRET効率に関する研究
(名大院工・東大新領域) ○加藤 智博・櫻田 啓・岸田 英夫・矢田 祐之・岡本 博・浅沼 浩之
- 2P-080 水和イオン液体中におけるワトソン・クリック及びフーグスティーン塩基対安定性の定量的解析
(甲南大FIBER・甲南大FIRST) ○建石 寿枝・中野 美紀・杉本 直己
- 2P-081 ケージドヌクレオシドの合成と光反応性
(東邦大理) ○岡 映里・齊藤 貴譜・浅場 貴一・鈴木 商信・古田 寿昭
- 2P-082 DNA origami法の活用によるナノメートルサイズのバネ状構造体の構築
(関西大化学生命工) ○橋爪 未来・葛谷 明紀・大矢 裕一
- 2P-083 インスレーターを用いたTAMRA標識核酸の高輝度化
(名大院工) ○東山 尚史・櫻田 啓・浅沼 浩之
- 2P-084 高コレステロール血症の治療を目指したBNA修飾アンチセンス核酸によるPCSK9遺伝子発現の効率的抑制
(東理大理・阪大院薬・国循セ) 佐々木 澄美・山本 剛史・斯波 真理子・生川 径祐・和田 俊輔・山岡 哲二・今西 武・小比賀 聡・○鳥越 秀峰
- 2P-085 モレキュラークラウド環境下における出芽酵母と分裂酵母テロメアDNA配列の4本鎖DNA構造
(東理大理) ○今崎 麻里・鳥越 秀峰

- 2P-086 RISC機能の制御を目指した光応答性核酸素子の開発(II) 光架橋性基の導入位置がRISC機能阻害効果におよぼす影響
(京工繊大院工芸科学) ○松山 洋平・山吉 麻子・小堀 哲生・村上 章
- 2P-087 モデル細胞膜を用いた抗菌性高分子の相互作用解析
(奈良先端大院物質) ○安原 主馬・塚本 真未・菊池 純一
- 2P-088 ハニカム状金属骨格を支持体とする人工生体膜の構築とその応用
(芝工大理工) ○廣瀬 嵩人・粕谷 有造・松村 一成
- 2P-089 糖鎖プライマー法による転移性ヒト肺腺がんA549細胞での発現糖鎖とその機能解析
(慶大理工) ○今野 友輔・古市 悠・佐藤 智典
- 2P-090 光誘起分子内求核付加反応を基軸とする細胞小器官染色プローブの開発
(阪大院工・阪大IFReC) ○庄司 直史・小和田 俊行・菊地 和也
- 2P-091 共焦点光学顕微鏡によるPtポルフィリンのリン光寿命を利用した細胞内酸素濃度
(東大院生命理工・大阪府成人病セ) ○井上 舞・小倉 俊一郎・大倉 一郎・井上 正宏・蒲池 利章
- 2P-092 蛍光消光法によるシクロファン細胞内取り込みとゲスト送達の評価
(福岡大院理) ○加來 悠・木村 圭一朗・塩路 幸生・林田 修
- 2P-093 マイクロ流体チップを用いた一細胞分析のための検討
(阪大院工) ○左 健太郎・斎藤 真人・山口 佳則・民谷 栄一
- 2P-094 定量的マンガン造影MRIによる抗がん剤に対する腫瘍細胞viabilityの評価
(放医研分子病態イメP) ○関田 愛子・長谷川 純崇・佐賀 恒夫・青木 伊知男
- 2P-095 酸化銅(I)固体の生体分子への影響
(阪大未来戦略機構・東大院工・東大先端研) ○葦島 維文・魯 ゆえ・砂田 香矢乃・橋本 和仁
- 2P-096 長残光蛍光体を用いた新規イメージング技術の開発
(京大院人環・京都府大院生命環境) ○多喜 正泰・谷口 暢子・石田 昭人・田部 勢津久・山本 行男
- 2P-097 活性酸素種の生体イメージングを目指した¹⁹F NMR分子プローブ
(九大稲盛フロンティア研究センター・阪大免疫フロンティア研究センター) ○安 琪・土谷 享・杉原 文徳・山東 信介
- 2P-098 オルガネラ局在性蛍光プローブによるATPイメージング
(京大院工・九大院薬) ○栗下 泰孝・王子田 彰夫・浜地 格
- 2P-099 細胞表面固定化核酸アプタマーを利用した細胞機能解析
(九大稲盛フロンティア研究センター・東大院医) ○徳永 武士・並木 繁行・山田 雄大・今石 高寛・野中 洋・廣瀬 謙造・山東 信介
- 2P-100 蛍光性シクロファンの合成とエンドサイトーシスによるHepG2細胞内へのゲスト送達
(福岡大院理) ○木村 圭一朗・塩路 幸生・林田 修
- 2P-101 分子内会合を蛍光スイッチとした新規桂皮酸プローブおよびタグ蛋白質Photoactive Yellow protein (PYP)を用いた蛋白質イメージング技術の開発
(阪大院工・阪大免疫学フロンティア研究センター) ○平山 真也・堀 雄一郎・中木 恭兵・菊地 和也
- 2P-102 小分子入力に反応してRNAを出力するアプタザイムデバイスの開発
(東工大情報生命・東工大総理工) ○鮎川 翔太郎・酒井 洋子・木賀 大介
- 2P-103 アルキルホスホトリエステル構造を有するDNAの合成及び評価
(阪大産研) ○柴田 知範・真喜志 紳吾・堂野 主税・中谷 和彦
- 2P-104 前方光散乱によるタンパク質凝集・結晶化の評価
(茨城高専電気電子システム) ○若松 孝
- 2P-105 細胞内グルタチオントランスフェラーゼの基質となる新規生物発光プローブの開発
(北大院薬・理研・JSTさきがけ・カロリンスカ研) ○伊藤 美香・柴田 綾・阿部 洋・伊藤 嘉浩・Zhang Jie・Morgenstern Ralf・周東 智
- 2P-106 レドックス不活性な金属イオンによる活性酸素モデルラジカルの不均化反応
(放医研・阪大院工・ALCA) ○川島 知憲・中西 郁夫・大久保 敬・福住 俊一・松本 謙一郎

- 2P-107 人工光合成膜におけるLH2からLH1へのエネルギー移動の検出
(阪市大複合先端研・阪市大院理) ○須貝 祐子・浦上 千藍紗・繁昌 航平・南後 守・橋本 秀樹
- 2P-108 全反射型LSPRバイオセンサーの開発
(阪大院工) ○山本 英貴・吉川 裕之・民谷 栄一
- 2P-109 可視光で活性化できる新規光分解性保護基の開発
(東邦大理) ○利根川 千尋・鈴木 商信・古田 寿昭
- 2P-110 ビルドアップ型RNAによるRNA干渉
(理研・北大院薬・JST-PREST) ○丸山 豪斗・阿部 洋・松田 彰・伊藤 嘉浩